

創造・参加・実践

No.437

2025 年 1 月 22 日

JR西労組ひろしま

西日本旅客鉄道労働組合

広島地方本部

発行責任者 石松 大介

編集責任者 好永 惇弥

広島市東区上大須賀町 16-1

新幹線西高架下 3F

J R (081) 2473,2474

NTT (082) 261-6614

2025安全を誓う新春の集いを開催！

1月10日（金）ホテルグランヴィア広島（広島市南区）において、「2025安全を誓う新春のつどい」を開催しました。福知山線脱線事故から20年を迎えるにあたり更なる安全意識の向上の一助とすべく、事故を風化させない取組みとして行っています。中央本部より川端副委員長、杉野賃金対策部長にご出席いただきました。基調講演では福知山線列車事故ご被害者対応本部、宮尾真人様の講演を聴講し、出席者全員で安全への誓いを新たにしました。

福知山線脱線事故を風化させることなく、「安全と安心の確立」、「お客様に信頼される鉄道の構築を目指して活動を展開」、「安全最優先の職場風土を確立」するため職場からのチェック機能を行う活動を確認し合う場として開催しました。

市川書記長の司会で始まり、安全最優先の取組みの決意を固めるべく、冒頭黙祷を捧げました。

その後、石松委員長が、「この年末年始は、多くのお客様にJR西日本をご利用いただきました。各職場で安全を基礎に安定輸送や多客対応等の業務に、ご精励いただいた組合員の皆様方に感謝と敬意を申し上げます。本当にありがとうございます。この場では主に安全について述べさせて頂きます。」と挨拶をしました。

○安全について
福知山線列車事故以降の労使の取り組みにより我々の労働環境や



JR産業の安全性は確実に高まっています。一方で最近、一歩間違えば命にかかわりかねない墜落労災が連続して発生しました。9月4日には山口線津和野駅構内において樹木伐採中に約4.6Mの高さから墜落する事故が発生し、11月には近畿エリア内でも樹木伐採中の墜落事故が発生しています。また、12月17日には伯備線の広島信号所構内において、倒木監視AIカメラの取付作業中、高さ約5mから墜落される事故が発生しています。3件とも、一歩間違えば命を奪われかね

ない事象であったことは間違いありません。それぞれ事象は異なるものの、定められたルールを守っていれば墜落に至ることはなかったものばかりです。我々は同種の事象が連続して発生してしまつた事を重く受け止め、なゼルールを守れなかったのか現場社員の責任にすることなく検証し、再発を防いでいく必要がありますと考えています。会社に対しては経営協議会等の労使協議においてそれぞれの対策の確実な実行と、沿線の伐採・除草作業に關しては、可能な限り専門業者に委託するなどの対応を迅速に進めるよう要請したところです。福知山線列車事故から4月25日で20年、伯備線の触車事故において3名の尊い仲間の命を失つてから1月24日で19年になります。我々は二度と不幸な方々を作つてはならない、この気持ちと皆さんと確認したいと思っています。

私たちは常に危険と隣り合わせの環境で働いています。しかし安全・安全と唱えるだけでは安全性は向上しません。組合員の皆さん一人一人が安全を意識して業務を行い、少しでも危険と思うことがあればそれを職場や組合に報告・共有し、改善を図っていくことが安全性を高める最も大切な取り組みです。各支部や分会の皆様におかれましては、「お客様の死傷事故ゼロ」はもちろんのこと、「組合員の死亡事故・重大労災ゼロ」をめざし、引き続き安全に対する真摯な取り組みの実行をお願いいたします。



その後、基調講演として、中央本部の杉野賃金対策部長から「労働安全と安全衛生委員会」について、JR西日本「福知山線ご被害者対応本部」宮尾真人様から「ご被害者対応の経験」についてそれぞれ講演いただきました。

JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会「広島じゃけんず」の選手決定！

- 1月11日（土）広島東照宮（広島市東区）において、広島地本チーム「広島じゃけんず」の予選会を行い、以下の方々が代表となりました。
- ・第一走者 片寄伸一（宮島フエリー支部）
 - ・第二走者 篠田すみれ（広島第一支部）
 - ・第三走者 三好講平（山口第一支部）
 - ・第四走者 岡本朝日（広島第二支部）

- ・補欠 池田賢治（山口第二支部）
- 松橋遥翔（広島第二支部）

2月22日（金）10:30～JR京都駅ビル4階室町小路広場一帯で開催！



広島地本は1月11日（土）広島パークレーン（広島市中区）において、第11回ボウリング大会を広島間接支部主管で開催しました。個人戦、団体戦ともに皆が優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。予想を上回るハイスコアが続くと観衆から大きな声援が上がるなど、大会は大いに盛り上がりました。激闘の結果、広島支部が団体優勝を飾り、個人戦では竹井選手が高得点で優勝されました。参加された皆様、お疲れ様でした。

広島地本第11回ボウリング大会を開催！